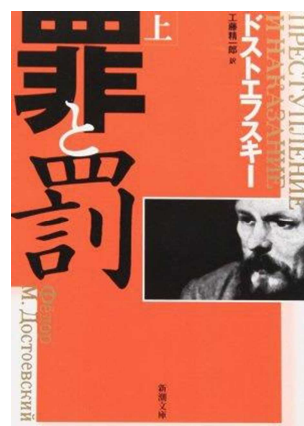
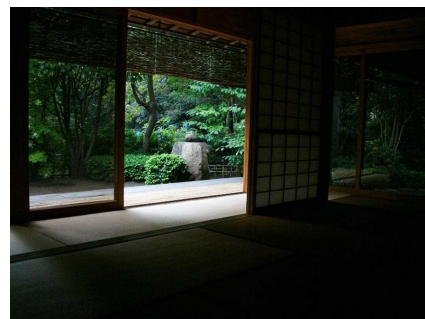
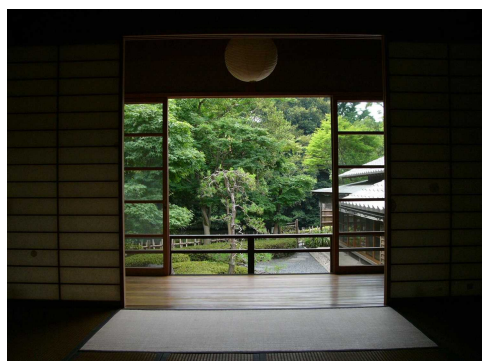


ラグビーワールドカップ2019™ 公益社団法人熊谷青年会議所まちなかゼミナール

熊谷ラグビー場 ロシア対サモア戦 記念

ロシア文学のしガシーに触れる



熊谷ラグビー場でのロシア対サモア戦当日の2019年9月24日、熊谷市名勝「星溪園」で、ロシアの文学を代表する文学者で思想家のフョードル・ドストエフスキー（1821-1881）に着目した講演会を開催します。小説『罪と罰』や『カラマーゾフの兄弟』などの概要と、その後のロシア文学に与えた「救済」の思想について分かりやすく解説します。また会場では、本年生誕100周年を迎えたロシア人画家のボリス・ヤコブレヴィッチ・リアウゾフ（1919-1994）がドストエフスキー作品の登場人物を題材に描いた油彩画を本邦初公開します。

日時 2019年9月24日（火）13時～14時

受講無料 当日受付 定員25名（先着順）

会場 星溪園積翠閣（熊谷市鎌倉町32）

内容 「ロシア文学と救済の思想—ドストエフスキー文学論序説—」

講師 東京藝術大学美学芸術論研究会 山下祐樹 氏（熊谷市立江南文化財センター）

特別記念茶会

日時 9月24日13時～16時（受付15時30分まで）

（お越しになった方からご案内する約30分のお茶会体験です。）

会場 星溪園 星溪寮 立礼席 費用500円 定員30名

席主 籠原茶道協会

主催 公益社団法人熊谷青年会議所 協力 熊谷市教育委員会 熊谷学ラボラトリー
問合せ 星溪園 048-522-9389 熊谷学ラボラトリー 090-1531-7218